

報道関係各位

2014年 4月 1日

複雑系研究コンペ「第14回MASコンペティション」の結果報告 ～ 優秀賞は東京大学大学院 藤垣洋平氏のオンデマンドタクシー、 同志社大学 岩崎恵果氏の観光交通の研究 ～

株式会社構造計画研究所（本社：東京都中野区、代表取締役社長 CEO：服部正太）は、2014年3月14日（金）に複雑系研究コンペ「第14回MASコンペティション」を開催しましたので、以下の通りご報告いたします。

本コンペティションは2001年から毎年開催しているもので、構造計画研究所が開発・販売しているマルチエージェント・シミュレータ「artisoc」（アーティソック）を使っている研究者の方々に、その成果を発表いただき、ユーザー間の技術および情報交換の場を提供すると同時に、今後の更なる普及活動に向けての情報収集を目的としています。今回も60名以上の皆様にご参加頂き、様々な分野からの有意義で興味深い発表と活発な質疑応答が繰り広げられました。

コンペティションで発表された11編の研究に対し、厳正な審査の結果、以下の2名の方々が優秀賞に選考され、研究奨励金が贈与されました。

■ 第14回MASコンペティション結果

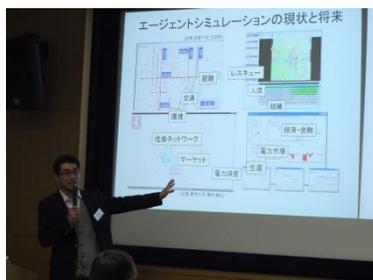
優秀賞（研究奨励金10万円贈与）：

- 東京大学大学院 藤垣 洋平氏
「乗合タクシー運行シミュレーターの開発と活用に関する研究
～新しい乗合サービスの企画検討への応用～」
- 同志社大学 岩崎 恵果 氏
「都市型観光地における最適な移動方法の検証 — 京都を愉しむために — 」

なお、結果の詳細はMASコミュニティサイト (<http://mas.kke.co.jp/>) にて公開を予定しております。



会場の様子



【特別講演】和泉潔先生



【特別講演】橋本敬先生



【優秀賞】東京大学大学院 藤垣洋平氏



【優秀賞】同志社大学 岩崎恵果氏



表彰式・懇親会の様子

また、本年度は「シミュレーション結果分析を超えた MAS の利活用」をテーマに開催し、特別講演として東京大学大学院 和泉潔先生による「可能世界ブラウザ: ビッグデータの先を見るためのシミュレーション」、および北陸先端科学技術大学院大学 橋本敬先生による「構成論的シミュレーションの考え方に基づいたエージェントシミュレーションの事例」の両講演が行われ、マルチエージェント・シミュレーションの利点を活かした研究事例について紹介が行われました。

■ マルチエージェント・シミュレーション (MAS) について

マルチエージェント・シミュレーションとは、人間行動や経済現象・社会現象について、複数の自律的に行動するエージェント（例えば、人間）が独自の行動ルールを持って行動し、それらが相互作用することで現れる社会的な振る舞いを理解するためのシミュレーション手法です。いくつもの要素が複雑に絡み合うために従来では解釈が困難であった社会現象を理解する上で有効で、防災・避難、マーケティング、交通・人流、市場取引、合意形成、都市計画、建築設計などの分野で、広く活用されています。

■ マルチエージェント・シミュレータ「artisoc」について

artisoc (Artificial Societ : 人工社会) は、自律的に行動するエージェントの行動ルールおよび相互作用を定義し、コンピュータの中に人工的な社会を構築することで、ダイナミックに変化する社会などの複雑系を再現・分析するマルチエージェント・シミュレータです。artisoc には、モデルを記述するための GUI 環境が提供されており、誰もが簡単にモデルを構築できることをコンセプトとしています。様々な社会現象を扱うことが可能で、適用例は、電力取引自由化、雇用政策、排出権取引といった制度設計・政策の評価から、津波・洪水発生時の避難、災害救援物資の輸送、店舗・道路の人流・渋滞などを含む防災、避難、交通といった環境評価まで多岐にわたっています。

シミュレーション事例は MAS コミュニティサイト (<http://mas.kke.co.jp/>) からご覧いただけます。

■ 会社情報：株式会社構造計画研究所 (<http://www.kke.co.jp>)

構造計画研究所は 1956 年に建物の構造設計業務からスタートし、それら人工構築物を取り巻く自然現象（地震、津波、風など）の解析やシミュレーションを行う業務を手がけ、さらにはソフトウェア開発をはじめとする情報通信分野、CAD/CAE などの製造分野、そして人間の意思決定支援分野にまで事業領域 2 クロノロジー企業として、また「Professional Design & Engineering Firm」として、組織や社会が抱える課題を解決いたします。現在は、特に「安心・安全ソリューション」「スマートビジネス」「合意形成支援ビジネス」を重点テーマとしてとらえ、高い品質を強く意識したエンジニアリングコンサルティングを展開しています。

■ 本件に関するお問い合わせ先

- ・ MAS コンペティション、artisoc に関する窓口
株式会社構造計画研究所 創造工学部 坂平
TEL:03-5342-1125 e-mail: mascompetition14@kke.co.jp
- ・ 報道メディア関係窓口
株式会社構造計画研究所 広報担当 竹田/守武
TEL:03-5318-3091 e-mail: kke-pr@kke.co.jp

※ 構造計画研究所および、構造計画研究所のロゴは、株式会社構造計画研究所の登録商標です。その他、記載されている会社名、製品名などの固有名詞は、各社の商標又は登録商標です。